

5分でわかる！ ひろめ市場！

ひろめ市場ってナニ？

無限大に楽しめるおっきな屋台村！！
「ひろめ市場」は、高知の郷土料理から世界で揃った飲食店、鮮度が命の鮮魚店や精肉店、ユニークな雑貨屋洋服屋など、60以上のお店が集まった商業施設。1998年10月17日の誕生以来、いつも地元の人たちで賑わい、2014年現在、16年目を迎えています。

どうやって過ごせばいい？

楽しみ方はアナタ次第！
食べる・買う・見るなんでもアリ！
「ひろめ市場」のほとんどの飲食店には専用のテーブルがあります。いたる場所に配置されたテーブル(客席数は500)に、それぞれのお店で買った料理を持ち寄り食べるスタイル。食器は「食器センター」のスタッフが全て回収してくれます。また、洋服や雑貨を見て回ったり、高知の観光情報の収集も可能。楽しみ方はあなただけです！

名前の由来は？

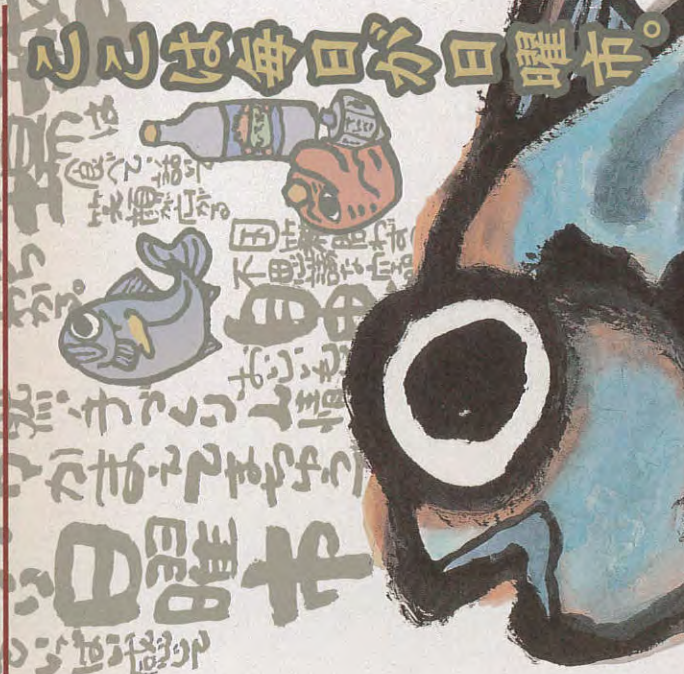
土佐山内家の名家老深尾弘人蕃頭から土佐山内家第十二代藩主・豊資から第十五代・豊信まで四代にわたって仕えた、深尾弘人蕃頭(ひろめ市場)の場所であり、名家老がいました。彼の屋敷は、現在の「ひろめ市場」の場所にあり、屋敷が姿を消した。維新後、この一帯は親しみを含めて「弘人屋敷(ひろめやしき)」と呼ばれていました。ここから名前をとり、「ひろめ市場」と名付けられたのです。また、高知の衣食住文化や人情、人となりなど、様々な高知を「ひろめる」、そんな役割を担った意味も含まれています。

どんな造りになっているの？

60以上のお店が軒を連ね、
迷路のような雰囲気
「ひろめ市場」は「お城下広場」「龍馬通り」「はいから横丁」など7ブロックに分かれてお店が連なり、その間を縫うようにしてテーブルが置かれています。市場内にはいくつもの出入口があり、まるで迷路に入り込んだかのようなワクワク感を楽しみながらお店散策ができます。

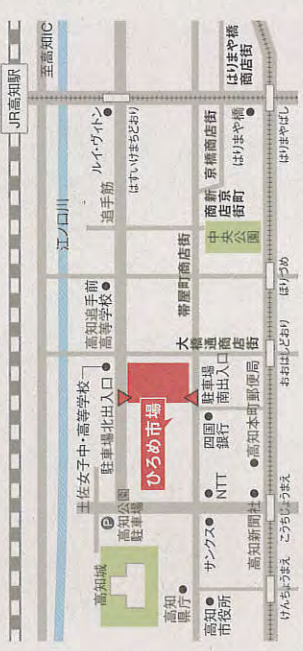
おウチにいなから「ひろめ市場」を満喫！
ひろめ通販
http://www.hirome.co.jp/
かつおのたたきやつつほのたたき、
屋台餃子、生巻など、高知の地場産品
を幅広く販売しています。

HIROME MARKET PR MAGAZIN



ひろめ市場
HIROME-MARKET
春夏秋冬、年中美味御案内紙

ACCESS MAP



施設規模
敷地面積4,056㎡ ● 建築延床面積5,919㎡
● 1階：ひろめ市場延床面積3,061㎡/よさこい広場324㎡
● 2階：屋上：駐車場220台(有料・24時間営業)

営業時間
平日・土曜・祝日は午前8時～午後11時/日曜/日曜は午前7時～
(各店舗の営業時間と休みは異なります)
全体休業日は元日、1・5・9月の第2又は第3水曜日の計4回

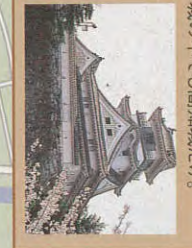
お問い合わせ先(受付時間午前9時～午後8時)
TEL.088-822-5287 FAX.088-856-5310
〒780-0841 高知県高知市帯屋町2丁目3-1
http://www.hirome.co.jp

※内容は平成26年10月現在のものであります。

ひろめ市場周辺地図



【精華の生まれまち記念館】
坂本龍馬の生家近く、高知市上町1に「龍馬の生まれまち記念館」がある。施設は東西2棟からなる木造2階建てで、立体映像やCGで龍馬の足跡や上町の歴史を紹介。



【高知城】
天守閣は享保12年(1727)の大火で焼け落ちた後に再建されたもので、国の重要文化財に指定。追手門と天守閣を一度に見ることができるとは、全国の中でも高知城だけ。



【土佐の日曜日】
約300年の歴史を持つ街路市。毎週日曜日に追手筋の片側車線を通行止めにして約600店の露店が軒を並べる。

【はりまや橋】
江戸時代に架かっていた橋が往來を目的に豪商播磨屋と播磨屋が往來を目的に架かっていた橋。平成10年に、はりまや橋公園が再整備され、現在の丸太橋が完成。この公園では明治の装束、昭和の御影石造り、朱塗りの欄干など歴代の橋が見学できる。

- 徒歩
- バス
- 自転車
- 車
- 電車
- 飛行機
- 船
- 徒歩
- バス
- 自転車
- 車
- 電車
- 飛行機
- 船